

記者配布資料

平成21年(2009年)6月2日

部 課 名	課長名	班長名	担当者職・氏名	連絡先・県庁内線
健康福祉部 健康増進課	高城 亮	母子保健・感染症班 磯村 昭二	主査 林 雅裕	083-933-2956 内線2956
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、 萩、首都圏			

新型インフルエンザの患者（確定例）の発生について

本日、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定による新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザA/H1N1）が疑われる者（疑似症患者）が発生した旨、萩環境保健所長を経由して山口県知事に届け出があり、同条第2項の規定により当該届出の内容を厚生労働大臣に報告しました。

その後、山口県環境保健センターで実施したPCR法による検査の結果、新型インフルエンザ患者であることが確定しました。

患者情報について、次のとおり公表します。

患者情報の公表の内容

1 患者の属性

- (1)性別等 日本人女性
- (2)年齢 30歳代
- (3)住所 萩市（帰国先）

2 患者の発生状況の概要

患者は、5月29日に新型インフルエンザがまん延している国であるアメリカ合衆国コネチカット州から帰国し、6月1日朝から、38以上の発熱及び急性呼吸器症状があったため、発熱外来を受診したところ、6月2日、インフルエンザ迅速診断キットによりA型陽性かつB型陰性となり、医師が新型インフルエンザ疑似症患者と診断したものである。

3 患者の状態など

- (1)発病年月日及び症状 6月1日 38以上の発熱
- (2)初診年月日 6月1日 迅速検査の結果A型陰性かつB型陰性
- (3)診断年月日 6月2日 迅速検査の結果A型陽性かつB型陰性
- (4)診断施設 長北医療センター（萩市）
- (5)ウイルスの確認状況 インフルエンザ迅速診断キットによりA型陽性かつB型陰性と判定
山口県環境保健センターでPCR法による病原体の遺伝子検出検査を実施した結果、A型陽性、新型H1陽性となり、新型インフルエンザ患者であることが確定しました。
- (6)渡航歴 5月29日に米国から帰国
- (7)入院の有無 6月2日に長門市内の感染症指定医療機関に入院

4 防疫措置の状況

- ・家族等に対する積極的疫学調査を実施中
- ・居住地等における環境整備及び消毒を指示済み